



2023. September 第5版発行：大阪歯科大学 看護系学部開設準備室

2024年4月、 看護学部を開設し 医療系総合大学へ

くずは
キャンパス
拡大中!

Osaka

20分

Kuzuha

Kyoto

13分



看護の研究者たちの
アイデアを設計に反映



同時開設予定
地域連携・実践研究センター



写真提供：(株)島津理化・(株)京都科学

確かな実践力を身につけて、 ケアを通し成長し続ける看護職に

地域であらゆる人たちと協働する看護職には、ヒューマンケアリングを基盤とした確かな看護実践力を身につけ、患者さんと関わり合うケアを通し、自らも成長し続ける力が求められています。そのため、看護学部のための新棟の講義室、演習室、実習室、そこに配備する設備など、全ての設計に看護のさまざまな専門領域の研究者たちによるアイデアを反映させました。

地域との関わりの中で 看護を探究する新キャンパス

地域と大学との交流・協働拠点となる「地域連携・実践研究センター」や「まちの保健室（地域住民が気軽に健康相談に立ち寄れる場）」、「地域交流サロン（地域に暮らすあらゆる人のコミュニティを創出する場）」は、産官学連携を実現する新施設。看護職を目指す学生たちが、地域とのつながりの中で多様性と協働性を身につけることができる新キャンパスの誕生です。

多彩なシミュレーション設備で 「理論」と「実践」を学ぶ

ICUや病室を再現したシミュレーションルーム、さまざまな生体反応を示すことができる高性能シミュレーター（人形）、医療器具やベッド等、病院さながらの充実した設備を用意。学生一人ひとりが反復練習することで、質の高い技術を身につけ、学外病院での臨地実習に備えます。



くずは 2024年4月、楠葉キャンパスに新棟完成予定！ 最新の設備を備えた充実の学習環境

京都・大阪の中心から約30分（京橋から約20分、丹波橋から約13分）の京阪本線「樟葉（くずは）」駅（特急停車駅）から徒歩5分、通学に便利な楠葉キャンパスを拡大し、看護学部の新棟を建設中です。各種実習室やセミナー室、ICU、母性・小児看護など分野別のシミュレーションルームのほか、病院さながらの最新設備を完備。食堂やカフェ、緑豊かなオープンスペースなどキャンパスライフを彩る施設も充実させ、地域の人々との交流の中で看護の実践力を高めることができます。

最寄り駅から
徒歩5分!

OSAKA DENTAL UNIVERSITY 大阪歯科大学

歯学部
歯学科

医療保健学部
口腔保健学科
歯科衛生士養成課程

口腔工学科
歯科技工士養成課程

社会福祉士コース
社会福祉士養成課程（15名）

詳しくは
コチラから!



本件に関するお問い合わせ先

看護系学部開設準備室 TEL: 072-864-3201

入試ガイド 2024

看護学部

2024年4月開設

看護師を目指す

受験生を全力応援



OSAKA
DENTAL
UNIVERSITY



大阪歯科大学

DP 大解剖

ディプロマ・ポリシーを読み解く

大学を卒業すると、みなさんは「学位」を授与されます。学位とは、定められた一定期間、専門分野（身分や資格などを表す呼び名）です。大学は、必要な単位や知識、スキルを修得し、学修目標を達す。各大学、学部・学科の教育理念に基づいて、どのような力を身につけた者に卒業を認定し、学位に修得を期待する能力など学位授与の判断のための基本的な考え方をまとめたものが「ディプロマ・※ディプロマ “diploma”：免状、卒業証書、修了証書のこと。

などについて学業を修めた者に対する称号
成した学生に対してのみ、学位を授与しま
を授与するのか、修了要件や育成する人材
ポリシー※」です。

つながるコラム 1

ディプロマ・ポリシーはなぜ重要？

学校教育法では「大学は大学を卒業した者に対し学士の学位を授与するものとする。」とされており、卒業認定と学士の学位授与とは一体のものとなっています。そのため、ディプロマ・ポリシーは、各大学の独自性や特色を踏まえた内容になっており、受験者が大学を選択するときだけでなく、企業等が卒業生を採用する際の参考にもなるものです。「自分にあった大学か」「自分のキャリアプランを実現できる大学か」を見極めるには、ディプロマ・ポリシーの確認は必須と考えましょう。

建学の理念

「博愛と公益」



明治時代、国策として進められた医学教育と違い、歯学教育は民間の有志に支えられていました。患者の診療のかたわら後継者の育成に尽力する、先駆者の並々ならぬ努力によって近代歯科医学は発展したのです。本学は、明治44(1911)年、歯科医師はじめ33名の有志により大阪市野田に設立された大阪歯科医学校を起源とします。創立者である藤原市太郎が歯科医療人育成に込めた「博愛と公益」の遺訓は、本学の建学の精神として110年以上にわたり、受け継がれています。

看護学部の人材養成像

ヒューマンケアリングを基盤とし、人々の生命と人権を守り、その人らしい生活の営みを支えるために、科学的根拠に基づいた確かな看護実践力を備え、医療チームの一員として地域の保健・医療・福祉に貢献できる探究心と自己研鑽力を身につけた看護職

ヒューマンケアリングって？

「博愛」の精神により、患者が抱える問題を解決するとともに、自らが得た知識や考案した技能を「公益」の精神により世に提案して歯科医療を通じて社会に貢献できる人材を養成することが本学の使命です。すべての医療は、その医療人の人間性や人格を通して提供されるものであり、質の高い医療の提供には、人間性育成が重要な鍵となります。看護の対象との関わりの中でヒューマンケアリングを実践するケア態度を備えた看護職の育成は、すなわち、建学の精神である「博愛と公益」を踏襲した人間力・態度を備えた本質的な看護職の在り様につながります。看護の対象の背景や価値観、世界観を尊重し、対象を病気や障がいも含めた全人的な存在と捉え、良心と思いやりをもって、日々の関わりの中でケアを通して成長し続けることで最善の看護を提供することのできる看護職を育成します。

ディプロマ・ポリシー

DP2

看護の基礎知識・技術を身に付け、
科学的根拠に基づき計画的に健康問題
の解決に取り組むことができる

Pick up 授業！



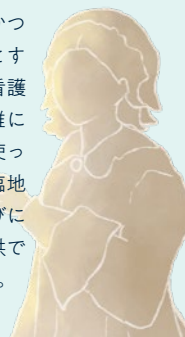
写真提供：(株)島津理化・(株)京都科学

看護学は実践の科学といわれています。臨床推論などの思考訓練や看護過程の展開、援助技術の修得にはアクティブ・ラーニングを活用、臨場感とリアリティのある状況を展開できるシミュレーションルームにおいてモデル人形や高機能シミュレーターを使った反復演習を通して、科学的根拠に基づき対象の状況に応じた基本的な看護を実践する能力を身につけます。

DP3

あらゆる健康レベル、ライフステージに
ある対象の特定の健康課題に対して自分
にできる最善の看護を実践することが
できる

ナイチンゲールは、「看護はひとつの芸術(anart)であり、それは実際のかつ科学的な、系統だった訓練を必要とする芸術である」と言っています。看護実践力は、知識・技術・態度が複雑に統合され、看護職としての全力を使った活動です。演習・実習に加え、臨地実習など様々な方法を駆使した学びによって、安全で効果的な看護を提供できる基本的な実践力を身につけます。



DP4

地域で生活する人々をとりまく環境と支
援体制を把握し、保健・医療・福祉チ
ームの一員として多職種と連携・協働し、
看護活動に取り組むことができる



地域連携・実践研究センター

地域と大学との交流・協働の拠点となる地域連携・実践研究センターは、子どもの発達相談や認知症カフェなど、地域に暮らす人々が気軽に健康相談を行える“まちの保健室”を開催する計画です。学生が地域の生活や健康支援の取り組みに関心を向け、地域における看護の存在意義や役割について理解し、探究するための場として活用されます。

DP5

多様化する社会や健康ニーズに関心をもち、
看護を探究し、看護のプロフェッショ
ナルとして自己研鑽し続けることができる

医療技術が進歩し続ける一方で、高齢化が加速し、国の保健・医療・福祉体制は大きく変化しています。看護職の活動の場は、病院や訪問看護ステーション、介護施設などの保健・医療・福祉機関に加えて、学校・企業などへも拡大しています。看護職としての自分自身を振り返り、自身の傾向や課題を知り、看護専門職としての専門性や価値観を発展していけるように、看護の質の改善や看護の新たな価値の創造に向けた探究心を育むとともに、自身の将来設計を考える能力の育成を行うため、初年次から充実したキャリア教育を実施します。

アドミッション・ポリシー を読み解く

看護学部の求める人物像

AP1

命を大切に感じ、人をいつくしみ、人の可能性を信じ、理解するという他者との関係性の構築に前向きに取り組むことができる者

自分を大切にすることは、相手も大切にできるということ

AP3

保健・医療・福祉分野に関心を持ち、看護学に関する学習に意欲的に取り組むことができる者

「看護を行う私たちは、人間とは何か、人はいかに生きるかをいつも問いだし、研鑽を積んでいく必要がある」
(フローレンス・ナイチンゲール)

AP2



周囲に対する協調性や思いやりの心を持ち、相手の個性を尊重し、相手の話に耳を傾けることができる者

AP4

専門知識修得のために最低限度必要な高等学校までの基礎学力を有する者

次ページの評価ポイント、高等学校までに修得しておくことが望ましい水準をチェック！



AP5

将来、保健・医療・福祉の現場で看護実践家として、看護の力をもって社会に貢献する意思のある者



つながるコラム2

高校までに培ってきた力が問われる入試

国の方針

「知っている」だけでなくAIがあれば十分な世の中に、どんな「力」を育てていくべきなのか？

- 知識を土台に、自分の頭でものを分析し、考える力
- 主体的に考え、判断し、相手に伝えるように論理的に表現する力
- 主体性をもって多様な人々と力を合わせて課題に取り組む力を大学で身につけ、伸ばしてほしい

入試では学力の3要素を評価することに →

アドミッション・ポリシー※とは

大学の教育理念やディプロマ・ポリシーに基づいて、受験生に求める能力、適性等についての考え方をまとめたものです。各大学が定める「入学受入れの方針」であり、入学選抜の方法に反映させる基本方針といえます。各大学・学部が「どのような学生を求めているか」について具体的に示されていますので、受験生は大学選び、進路選択の際はアドミッション・ポリシーを必ず確認しましょう。

※アドミッション“admission”：学校や会などに入るのを許すこと。入場、入会、入学など。

知識・技能

- 各教科等に関する個別の知識や技能（身体的技能や芸術表現のための技能等も含む。）

思考力・判断力・表現力

- 自分の意見を客観的に、わかりやすくまとめる力
- 自分の意見を外部に向けて発信する力

主体性・多様性・協働性

- さまざまな背景を持つ人々と積極的に関わり、協力する意欲
- 性別・国籍・価値観などの違いにとらわれずに、さまざまな人々と関わり、お互いの個性を活かしながら目的達成に向けて動く意欲

！ 知識・技能だけでなく、入試ではここも評価されます！

看護職は、看護の対象を中心にその家族、医療チームのメンバーをつないで、より安全で安心な治療を支援し、よりあたたかなケアを実現する「要（かなめ）」といえる存在です。看護学部看護学科では、「博愛と公益」という建学の精神に基づき、予測不可能な時代にあっても、ヒューマンケアリングを基盤とし、人々の生命を守り、その人らしい生活の営みを支えるために、科学的根拠に基づいた確かな看護実践力を備え、医療チームの一員として地域の保健・医療・福祉に貢献できる探究心と自己研鑽力を身に付けた人材を養成します。この教育目標を達成するために、次のような能力や態度・資質を備えた入学者を求めます。

「高校までに修得しておくことが望ましい学修成果・水準」と「学力の3要素の評価方法」

知識・技能

- 高等学校の教育課程において、幅広く教科・科目を修得し、論理的に文章を読み解き、自分の考えを論理的に文章として書くことのできる基礎学力
- 看護の基礎となる生命現象に対する数学・理科（生物・化学）に関する基礎学力

思考力・判断力・表現力

- 自然科学の現象について自ら調べ、論理的に考えることができる
- 他者の意見に耳を傾け、自分の考えも適切に相手に伝えることができる

主体性・多様性・協働性

- 倫理・道徳観を持ち、生命や人の尊厳を大切にする態度
- 主体的に生徒会活動や特別活動、ボランティア活動などの課外活動に参加し、他者と協調しながら行動しようとする姿勢

重視される力 カラーチャート

書類審査

学力検査

面接

募集人員

総合型選抜

専願

- 大阪歯科大学看護学部で看護職を目指したい
- 入学後の目標や夢、キャリア・ビジョンをアピールできる

調査書
志望理由・学修計画・意欲などを記載した書類

英語

個人面接
(二次審査)

5名

学校推薦型選抜 公募制

専願・併願

- 大阪歯科大学看護学部への入学を強く希望している
- 高校での成績、活動に自信がある
- 早く合格を手にして、大学生活の準備や残りの高校生活を充実させたい

調査書
志望理由・自己PR書

(必須) 英語
国語 or 数学

グループ面接

35名
指定校制含む

一般選抜・前期

2教科型・3教科型特待生チャレンジ

- 十分な受験準備を行い、得意科目を活かして受験に臨みたい
- 国公立大学や他大学との併願を考えている
- 特待生(学費減免)選考にチャレンジしたい

調査書
志望理由・自己PR書

(必須) 英語
[2教科型]
国語・数学・理科から1教科選択
[3教科型]
国語・数学・理科から2教科選択

2教科型
15名
3教科型
15名

一般選抜・後期

- 十分な受験準備を行い、得意科目の英語を活かして受験に臨みたい
- 高校での成績、活動に自信がある
- 国公立大学や他大学との併願を考えている

調査書
志望理由・自己PR書

英語

個人面接

5名

大学入学共通テスト利用選抜 (前期・後期)

- 大学入学共通テストの得点を活かしたい
- 併願大学の独自試験対策に時間をかけられない(来学不要・出願のみで判定)
- 特待生(学費減免)制度にチャレンジしたい

調査書
志望理由・自己PR書

(利用科目)
(必須) 英語
国語・数学・理科
[高得点2教科採用]

5名

詳しい学修成果・水準のポイントは次のページへ →

専門教育をスタートするための レディネス(準備状態)を確認するのはなぜ？

アドミッション・ポリシー 求める人物像

AP 1

命を大切に感じ、人をいつくしみ、人の可能性を信じ、理解するという他者との関係性の構築に前向きに取り組むことができる者

AP 2

周囲に対する協調性や思いやりの心を持ち、相手の個性を尊重し、相手の話に耳を傾けることができる者

AP 3

保健・医療・福祉分野に関心を持ち、看護学に関する学習に意欲的に取り組むことができる者

AP 4

専門知識修得のために最低限度必要な高等学校までの基礎学力を有する者

AP 5

将来、保健・医療・福祉の現場で看護実践家として、看護の力をもって社会に貢献する意思のある者

倫理・道徳観を持ち、生命や人の尊厳を大切に
する態度

他者の意見に耳を傾け、
自分の考えも適切に相手に
伝えることができる

主体的に生徒会活動や特別活動、ボランティア活動などの課外活動に参加し、他者と協調しながら行動しようとする姿勢

自然科学の現象について自ら調べ、論理的に考えることができる

高等学校の教育課程において、幅広く教科・科目を修得し、論理的に文章を読み解き、自分の考えを論理的に文章として書くことのできる基礎学力

高校までにどの程度
育っているか・開発が進んだか
準備状態の確認＝入学者選抜

<人材養成像>

ヒューマンケアリングを基盤とし、人々の生命と人権を守り、その人らしい生活の営みを支えるために、科学的根拠に基づいた確かな看護実践力を備え、医療チームの一員として地域の保健・医療・福祉に貢献できる探究心と自己研鑽力を身につけた人材を養成する。

看護の基礎となる生命現象に対する数学、理科(生物・化学)に関する基礎学力

つながるコラム 3

大学入学までのレディネス(準備状態)とカリキュラム・ポリシー

カリキュラム・ポリシー(CP)とは、どのような科目構成で、どのような教育内容・方法によって、ディプロマ・ポリシー(DP)に定める「力」を身につけられる教育課程なのか、各科目の学修成果をどのように評価するのかを定めたカリキュラム編成の基本的な方針です。看護学部専門教育は知識や技能はもちろん、実践と振り返りを繰り返し学修することで、「どんな看護職になりたいのか」について考え、自信を高め、「探究心と自己研鑽力」を伸ばすためのカリキュラムです。自律学修に向けた準備や看護職を目指す動機形成がどの程度整っているのかを入試では確認します。

●準備状態を整え ●さらに伸ばす・発展させる 看護学部のカリキュラム

入学前教育

国家試験では輸液・輸血管理、保健・医療・福祉における理解など、数学や統計の基礎知識が必要です。解剖・生理学分野の、神経や内分泌、循環器、消化器など人体の構造と機能に関する学びは生物や化学がベースとなります。高校で未履修の理数系科目は、準備状態を整え、専門教育でつまずきが生じないように入学前からサポートします。

主体的・能動的な教授法

知識の理解には、アクティブ・ラーニングやシミュレーション教育を取り入れ、グループワークやシミュレーターをはじめとする教材及び医療器械等を活用した学習環境を整備し、学修者が主体的・能動的に学べる教育方法を実践します。

学修成果の可視化

本学の看護学部では「学修成果の可視化」システムを導入し、「達成できたこと」だけでなく、「何ができていないのか」を可視化するため、自己評価も重視したシステムを採用しています。何が足りなかったのか、何ができたら次のステップにいけるのか、自律学修を支援し、確実な看護実践力の修得を支援します。

高校までに
修得しておくことが
望ましい学修成果・水準